

報道関係 各位

紀州田辺うめ振興協議会 会長 真砂充敏  
(事務局 田辺市梅振興室)

金沢マラソン 2018 の給食用に個包装梅干しの提供と  
金沢マラソン 2018 もてなしメッセでの梅加工品の販売 P R について

標記の件について、紀州田辺うめ振興協議会では、梅干しの消費宣伝を図るため、平成 30 年 10 月 28 日 (日) に開催される金沢マラソン 2018 の給食用に個包装梅干しを提供するとともに、金沢マラソン 2018 もてなしメッセに梅加工品を出展して販売 P R を行いますので、取材並びに報道いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

◇金沢マラソン 2018 平成 30 年 10 月 28 日 (日)

提供商品 J A 紀南「ウメパワプラスやわらか干し梅 (塩分 16%)」  
※和歌山県と紀州梅の会がアスリート向けに開発した商品です。  
提供数 4,000 個

◇金沢マラソン 2018 もてなしメッセ

日 時 平成 30 年 10 月 26 日 (金) 14 時 00 分～21 時 00 分  
10 月 27 日 (土) 10 時 00 分～20 時 00 分  
場 所 J R 金沢駅もてなしドーム 地下イベント広場 石川県金沢市木ノ新保町 2 番地  
内 容 梅干し・梅加工品の試食と販売

「紀州田辺うめ振興協議会」

構 成 田辺市、J A 紀南  
設 立 平成 13 年  
目 的 紀州梅を広く消費者に伝え紀州ブランドを確立し、紀州梅の消費拡大を図るとともに、地域の関係機関及び関係団体と緊密な連携を保つことにより、梅産地として住民の産地意識の向上を図ることをもって、梅を柱とした地場産業の振興を図ります。  
事務局 和歌山県 田辺市 農林水産部 梅振興室  
担当：中川 TEL0739-26-9959 内線 2933

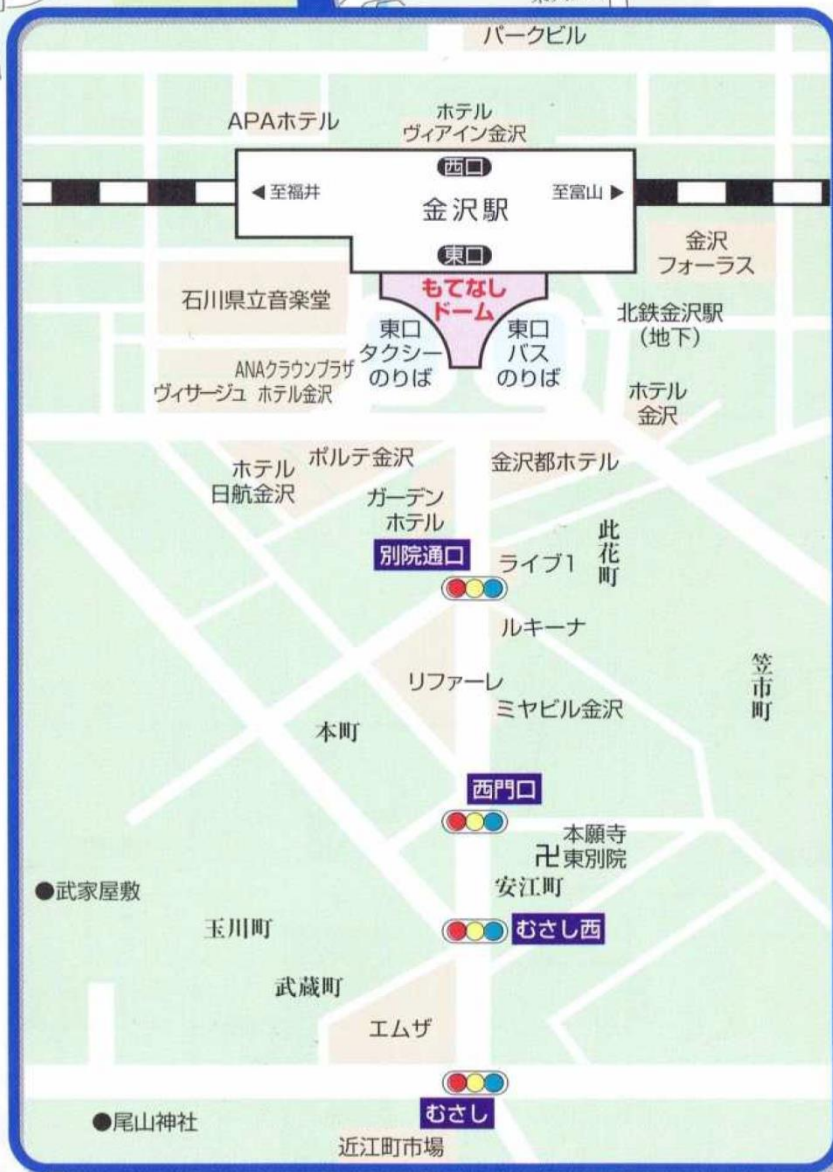
# 1. もてなしメッセ概要



■ 名 称	金沢マラソン2018 もてなしメッセ
■ 開催日時	2018年10月26日（金） 14:00～21:00 10月27日（土） 10:00～20:00
設営日時	2018年10月25日（木） 09:00～19:00 26日（金） 09:00～13:30 ※搬入内容により日時を調整させて頂く場合があります。
撤去日時	2018年10月27日（土） 20:00以降
■ 開催場所	JR金沢駅もてなしドーム 地下イベント広場 1576.31㎡（28.3m×55.7m×天井高4m） 〒920-0858 石川県金沢市木ノ新保町2番地
■ 入場料	無料
■ 来場者見込	延べ合計24,000人（昨年度実績、内ランナー 12,000人） ※2017年度実績、24,000人（内ランナー13,000人）
■ 主催	金沢マラソン組織委員会
■ オフィシャルHP	<a href="http://www.kanazawa-marathon.jp/">http://www.kanazawa-marathon.jp/</a>
■ 出展に関する お問い合わせ	金沢マラソン2018もてなしメッセ出展事務局 TEL 050-3754-8353 MAIL kanazawa-m-messe@west-net.co.jp 担当 森・菅野

## 2. もてなしメッセ会場 アクセス

住所：金沢市木ノ新保町2番  
※金沢駅東口隣接



## 「金沢マラソン2018」開催概要

第4回目となる金沢マラソン2018は、過去3回の経験を踏まえ、より魅力的な大会への発展を目指します。具体的には好評ながらも第2回以降で断念せざるを得なかった、「金沢駅鼓門」前を折り返すコースを復活させるべく、現在調整を進めています。

成功に向けて貴社のご支援とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

大会名称	金沢マラソン2018
主催	金沢マラソン組織委員会 石川県、金沢市、北國新聞社、（一財）石川陸上競技協会、金沢市陸上競技協会
主管	（一財）石川陸上競技協会、金沢市陸上競技協会
開催日時	平成30年10月28日(日) 8時40分スタート／15時40分終了（予定）
種目	フルマラソン（42.195 km）
制限時間	7時間
参加人数	12,000人（予定）
コース	金沢市広坂通り（スタート）～西部緑地公園（フィニッシュ） ※日本陸連公認・金沢市内の観光名所を巡るコース
関連催事	金沢マラソンもてなしメッセ：10月26日(金),27日(土) 金沢駅前もてなしドーム周辺にて実施 金沢マラソンフェスティバル：10月28日(日) 石川県産業展示館

### 《第4回金沢マラソン大会ロゴ》



#### 《デザインコンセプト》

かつて、江戸や金沢のまちで活躍した「加賀鳶」。火消しという職種から、目的地へ早く到着することが求められました。

このデザインは、その「加賀鳶」を象徴するものである「まとい」をもって走る姿のイメージを金沢の「金」の文字でデザインしました。

また、カラーには「金」をイメージした黄土色と加賀五彩の「臙脂」を組み合わせた伝統色で、金沢を颯爽と駆け抜けるランナーを表現しています。